



ICRweb

施設コースのご紹介

2017年4月より修了証発行の個人課金開始に伴い、
臨床研究機関向けに
教育プログラムの提供を開始しました

2023年11月にサイトを大幅リニューアルいたしました

<https://www.icrweb.jp/>





ICR臨床研究入門 (ICRweb)とは？

「臨床研究教育プログラムの作成と普及」を目的として、インターネットを介した教育プログラムの提供、臨床研究に関する最新情報や役立つ情報の提供、および臨床研究に携わる人々への情報交換の場の提供を目指しています。

このポータルサイトの活用により、日本中で、科学的に妥当で倫理的で、医学的に意味のある多くの臨床研究が行われ、治療や予防のエビデンスが構築されること、研究者のネットワーク化により情報共有が進むこと、最終的には日本の医療の均てん化につながることを目的としています。

沿革



概要

ICR臨床研究入門 (通称ICRweb)

「臨床研究教育プログラムの作成と普及」を目的とし
国立研究開発法人国立がん研究センターの事業の
一環として実施しています

設立

2005年

事業内容

インターネットを介した教育プログラムの提供、
臨床研究に関する最新情報や役立つ情報の提供

所在地

東京都中央区築地5-1-1
国立がん研究センター築地キャンパス

- 2005年 ○ 国立がんセンターの有志により、
国立がんセンターのスタッフ向け教育コースとして活動開始
- 2006年 ○ e-learningサイトとしてユーザー登録による利用開始
厚生労働科学研究費補助金
『臨床研究基盤整備の均てん化を目指した多目的教育プログラムと普及シ
ステムの開発』班主任研究者 山本精一郎
- 2009年 ○ 厚生労働科学研究費補助金
『臨床研究ポータルサイトICRwebを用いた研究者、倫理審査委員、臨床
研究専門職、市民の教育と啓発』班研究代表者 山本精一郎
医政局長通知（医政発第0731001号 平成20年7月31日）で紹介
- 2012年 ○ 厚生労働科学研究費補助金
『e-learningシステムICRwebを用いた臨床研究・治験に携わる人材の
育成方法に関する研究』班研究代表者 山本精一郎
- 2014年 ○ スマートフォンアプリ公開
求人・セミナー案内を掲載開始
- 2015年 ○ 「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に関するガイダンス」にて
ICRwebが紹介
- 2017年 ○ 施設コース契約による利用・修了証発行の有料化開始
- 2022年 ○ 英語対応ページの開設と英語版コンテンツ掲載開始
- 2023年 ○ サイトリニューアル



実績

臨床研究に関わる多くの方々のご支援の下で発展して参りました

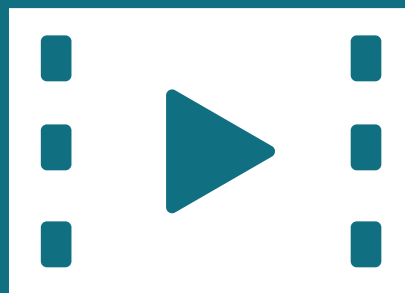
利用者数



+190,000

2019年に100,000ユーザーを達成し、
医師、看護師などの医療機関の方だけでなく
製薬・医療機器メーカーやCRO/SMOの方まで
幅広い職種の方にご利用頂いています

コンテンツ数



+450

研究倫理、規制関連の講義のみならず、
生物統計・研究デザイン、プロトコル作成やモニ
タリングと監査、QMS/RBM、PPIなど
医学研究に関するあらゆるトピックについて
質の高いコンテンツを掲載しています

契約施設数



+140

2017年に施設契約を開始して以降、
中小の医療機関や臨床研究中核病院などの
大病院だけでなく、MA/MSL向けの教育として
製薬企業/CROの方にもご利用頂いています

導入機関（一部）

手稻溪仁会病院

北海道大学病院

聖路加国際大学

国立成育医療研究センター

千葉県がんセンター

愛知県がんセンター

兵庫県立がんセンター

静岡県立がんセンター

奈良県立医科大学

広島大学

久留米大学病院

佐賀大学医学部附属病院

大分大学医学部附属病院

沖縄県立中部病院

地方独立行政法人
大阪府立病院機構

多摩総合医療センター

湘南鎌倉総合病院

春日井市民病院

相良病院

国際親善総合病院

味の素株式会社

バルティスファーマ株式会社

ニプロ株式会社

住友ファーマ株式会社

施設契約をご検討ください



100施設以上の実績

中小の医療機関、臨床研究中核病院、および大学病院だけでなく、メディカルアフェアーズ（MA）やメディカルサイエンスリエゾン（MSL）向けの教育として製薬・医療機器メーカーやCROなどにも数多くご利用頂いております



利用者の修了証は無料

施設契約をして頂くことで、利用者個人の修了証発行（1件あたり1,000円（1年間有効））が無料になります。



履修管理が可能

施設の管理者の方は利用者の履修管理ができます。これでどのユーザーが必須の研修受講が済んでいるか一目瞭然です。



費用は10万円/年～

年間費用は利用予定者数とカスタマイズの有無により10万円、20万円、30万円の3段階。

年度の途中からでも月割の金額で開始できます



お薦めを講義を自動設定！

どんな内容の研修をしたらよいかわからない・・・、と悩んでいる研究倫理委員会の担当者にとって朗報です！

施設契約をして頂ければ、毎年お薦めの講義を臨床研究の経験豊富な専門家が設定いたします。



多種多様な良質の講義

ICRwebは研究倫理、倫理指針等の規制だけでなく、生物統計や研究デザイン、RBAやQMS、患者参画（PPI）などの最近のトピックスまで幅広く質の高い講義が揃っているのが特徴です。

固有の施設ユーザーIDを設定した一括登録

- 施設管理者が個々のユーザーを施設コースに一括で登録できるようになりました
- 施設ユーザーIDとして社員番号などを入力して、ユーザー情報を紐付けできます


施設ユーザー一覧
ユーザー名: 施設 太郎 [ログアウト](#)

施設コース 1

メールアドレス ファイルの選択 ファイルが選択されていません [アップロード](#)

施設ユーザーID

姓

名 削除済も表示

[Q検索](#) [リセット](#)

氏名	施設ユーザーID	メールアドレス	契約施設名	修正	削除	復活
----	----------	---------	-------	----	----	----

[+ 新規登録](#) [← 施設管理に戻る](#)

講座作成/テスト設定/動画アップロード機能

- 独自コースの場合、施設管理者が既存の講義を組み合わせることで講座を作成したり、テストを設定できるようになりました
- 施設の講義動画をアップロードしてICRweb上で一括管理することもできます

講座種別	コース名	課金額(円)	表示順	編集	削除	復活	講義編集	総合テスト編集		総合アンケート編集	
								設定	問題	設定	選択肢
ICRweb講座	生物統計基礎セミナー	0	<input type="text" value="0"/>								
ICRweb講座	6 NC:データサイエンス研修 (NCCHD)	0	<input type="text" value="0"/>								
カスタマイズ講座	組み合わせ講座	0	<input type="text" value="0"/>								
独自講座	独自講義	0	<input type="text" value="0"/>								

施設契約者の管理アカウントでできること

受講状況の確認やダウンロードによる管理

- 個々のユーザーの講義やテストの受講状況を確認できます
- csv/xlsx形式での一括ダウンロードも可能です

メールアドレス

施設ユーザーID

姓

名 削除済も表示

[Q検索](#) [リセット](#) [↓ 受講状況ダウンロード](#) [↓ 受講状況全件ダウンロード](#)

氏名	ユーザーID	施設ユーザーID	メールアドレス	講座名	講義数	履修済講義数	修了日表示日
テストユーザー②	test231205b	test231205b	test231205b@example.com	山岸 2	2	1	
テストユーザー②	test231205b	test231205b	test231205b@example.com	混合	2	-	
テストユーザー②	test231205b	test231205b	test231205b@example.com	花畑 テスト	3	1	
テストユーザー②	test231205b	test231205b	test231205b@example.com	テスト	-	-	
テストユーザー②	test231205b	test231205b	test231205b@example.com	テスト	-	-	
テストユーザー②	test231205b	test231205b	test231205b@example.com	臨床研究の基礎知識講座	10	2	
テストユーザー②	test231205b	test231205b	test231205b@example.com	修了証発行テスト	1	-	
テストユーザー②	test231205b	test231205b	test231205b@example.com	テスト 2	-	-	
テストユーザー②	test231205b	test231205b	test231205b@example.com	がん試料解析研究のための基礎知識講座	1	-	
テストユーザー②	test231205b	test231205b	test231205b@example.com	teeeee	-	-	

施設契約の種類（医療機関様向け）

独自コースをご契約頂くと、ご施設管理者アカウントで様々な機能がご利用頂けます

項目	基本コース		独自コース	
利用予定者数 （年間の修了証発行者数）	100名以下	100名を超える	100名以下	100名を超える
年間費用（税別）	10万円	20万円	20万円	30万円
設定可能な講義・講座	<ul style="list-style-type: none">臨床研究の基礎知識講座年度別継続研修用講座		<ul style="list-style-type: none">基本コースで含む講座+各講義や講座を組み合わせてカスタマイズ	
視聴可能な媒体	PC、タブレット、スマートフォン、アプリ			
管理者機能	<ul style="list-style-type: none">受講状況の確認やダウンロード New固有のユーザーIDを設定した一括登録および退職者の削除		<ul style="list-style-type: none">講座・講義の修正 New独自のテストを設定 Newご施設で実施したセミナーの掲載 New	

例：2023年度の基本コース画面

基本コースはこの2講座
(+前年度までの継続研修講座)のみ

【契約機関名】コース

ICR臨床研究入門eラーニングサイトでは様々なテーマの講義を随時公開中！
施設コースはもちろん、その他のすべての講義が誰にとっても役立つものになっておりますので是非ご受講ください。

ICR臨床研究入門 総合トップへ

【契約機関名】 コースからのお知らせ

ここに施設管理者から施設ユーザーへのお知らせを表示できます

臨床研究の基礎知識講座

臨床研究の基礎知識講座

総合テスト

総合アンケート

修了証発行

この講座は、臨床研究の基本を理解し、臨床研究を実施する際に必要な最低限の知識を得ることを目的としており、臨床研究に携わるすべての人が知っておくべき基礎的な内容です。他の講義のエッセンスをできるだけ網羅的に集めましたので、本講座を受講して臨床研究の全体像を把握してください。なお、この講座では「第1章 臨床研究概論」を除き、各章ごとに章末テストが用意されています。すべての章を履修したら、総合テストを受けて下さい。総合テストに80%以上正解・アンケート回答後、修了証を発行することができます。（修了証発行の詳しい手順はこちらから）なお、章末テスト、総合テストとも何度でも受けることができます。修了証の…

臨床研究を支えるもの

0:05:00

1. 臨床研究概論

臨床研究の分類とそれぞれの具体例を紹介し、臨床研究の全体像を大まかに把握することを目的としています。

◎ 閲覧数 116364 ＊ユーザー評価 4.24

開講日：2008/01/17

研究デザイン3つの基本要素

0:10:00

2. 治療開発のための研究1：臨床試験

治療開発のための研究として、臨床試験による治療開発について説明しています。

◎ 閲覧数 107311 ＊ユーザー評価 4.24

開講日：2008/09/19

新学論文とGCP毒性試験報告書の違い

	新学論文	GCP毒性試験報告書
目的	治療法の新規開発	治療法の新規開発
対象者	健康な成人	患者
目的	治療法の新規開発	治療法の新規開発
目的	治療法の新規開発	治療法の新規開発

0:10:00

3. 治療開発のための研究2：非臨床試験

医薬品開発のために必要な研究として、非臨床試験による安全性評価について説明しています。

◎ 閲覧数 95991 ＊ユーザー評価 4.12

開講日：2008/01/23

治験の相

0:10:00

4. 治療開発のための研究3：治験

治療開発の重要なステップとして、医薬品の治験について解説し、>新薬が世に出るまでの流れを説明しています。

◎ 閲覧数 93270 ＊ユーザー評価 4.08

開講日：2008/01/17

ケース・コントロール研究って何？

0:10:00

5. 病気の原因を調べるための疫学研究1：ケ...

観察研究によって病気の原因を探索するための因果推論の方法として、疫学研究デザインの1つであるケース...

◎ 閲覧数 92323 ＊ユーザー評価 4.11

開講日：2008/02/06

コホート研究って何？

0:10:00

6. 病気の原因を調べるための疫学研究2：コ...

観察研究によって病気の原因を探索するための因果推論の方法として、代表的な疫学研究デザインである「コホ...

◎ 閲覧数 91125 ＊ユーザー評価 4.11

開講日：2008/04/10

仮説検定でいかに仮説を検定するか？

0:10:00

7. 生物統計学1：仮説検定

臨床研究にかかわる上で知っておく必要のある生物統計学の概念と仮説検定について説明しています。

◎ 閲覧数 91302 ＊ユーザー評価 4.08

開講日：2008/01/17

講座ごとに
修了証発行可能

2023年継続研修講座

2023継続研修講座

総合テスト

総合アンケート

修了証発行

この講座は2023年度の継続研修用にICRweb事務局で設定したものです。指針や臨床研究法に関する情報は、ガイダンスなどの発出により解釈が変わる場合もありますので、最新の情報は厚生労働省のホームページ「研究に関する指針について」にてご確認ください。すべての講義を履修後、総合テストを受けてください。総合テストに80%以上正解・アンケート回答後、修了証を発行することができます。（修了証発行の詳しい手順はこちらから）なお、総合テストは何度でも受けることができます。総合テストに合格すると修了証の日付を更新することが出来ます。

個別統計ソフトで診断せすグラフに大成功！



JCOG

例：2023年度の独自コース画面 (ICRweb事務局推奨の講座を設定した場合)

【契約機関名】コース

この講座は、施設独自の研修として、施設運営に関する幅広い分野の最新知識を習得し、その習得により、施設運営に携わるすべての人が習得しておくべき研修内容です。研修の進捗や受講状況は研修開始日より確認いただけます。本講座を受講し、施設運営の知識を習得してください。なお、この講座は「研修」(研修)として、施設に導入された研修として扱われます。施設に導入された研修として扱われます。施設に導入された研修として扱われます。

【契約機関名】からの研修

臨床研究の基礎知識講座

この講座は、施設独自の研修として、施設運営に関する幅広い分野の最新知識を習得し、その習得により、施設運営に携わるすべての人が習得しておくべき研修内容です。研修の進捗や受講状況は研修開始日より確認いただけます。本講座を受講し、施設運営の知識を習得してください。なお、この講座は「研修」(研修)として、施設に導入された研修として扱われます。施設に導入された研修として扱われます。施設に導入された研修として扱われます。

<p>1. 臨床研究概論</p> <p>臨床研究の目的やその意義、研究の種類、倫理、規制などについて説明しています。</p> <p>→ 研修費 10000円 + ユーザー研修 4,000円</p> <p>研修日：2023/01/17</p>	<p>2. 治療開発のための研究1：臨床試験</p> <p>治療開発のための研究の種類、臨床試験の種類、倫理、規制などについて説明しています。</p> <p>→ 研修費 10000円 + ユーザー研修 4,000円</p> <p>研修日：2023/01/24</p>	<p>3. 治療開発のための研究2：非臨床試験</p> <p>治療開発のための研究の種類、非臨床試験の種類、倫理、規制などについて説明しています。</p> <p>→ 研修費 10000円 + ユーザー研修 4,000円</p> <p>研修日：2023/01/24</p>	<p>4. 病気の原因を調べるための疫学研究1：コホート研究</p> <p>病気の原因を調べるための疫学研究の種類、コホート研究の種類、倫理、規制などについて説明しています。</p> <p>→ 研修費 10000円 + ユーザー研修 4,000円</p> <p>研修日：2023/01/24</p>	<p>5. 病気の原因を調べるための疫学研究2：ケースコントロール研究</p> <p>病気の原因を調べるための疫学研究の種類、ケースコントロール研究の種類、倫理、規制などについて説明しています。</p> <p>→ 研修費 10000円 + ユーザー研修 4,000円</p> <p>研修日：2023/01/24</p>	<p>6. 病気の原因を調べるための疫学研究3：クロスセクショナル研究</p> <p>病気の原因を調べるための疫学研究の種類、クロスセクショナル研究の種類、倫理、規制などについて説明しています。</p> <p>→ 研修費 10000円 + ユーザー研修 4,000円</p> <p>研修日：2023/01/24</p>	<p>7. 生物統計学1：仮説検定</p> <p>生物統計学の種類、仮説検定の種類、倫理、規制などについて説明しています。</p> <p>→ 研修費 10000円 + ユーザー研修 4,000円</p> <p>研修日：2023/01/27</p>	<p>8. 生物統計学2：交絡・バイアスと因果推論</p> <p>生物統計学の種類、交絡・バイアスと因果推論の種類、倫理、規制などについて説明しています。</p> <p>→ 研修費 10000円 + ユーザー研修 4,000円</p> <p>研修日：2023/01/27</p>	<p>9. 研究倫理と被験者保護</p> <p>研究倫理と被験者保護の種類、倫理、規制などについて説明しています。</p> <p>→ 研修費 10000円 + ユーザー研修 4,000円</p> <p>研修日：2023/01/27</p>	<p>10. 「人を対象とする医学系研究に関する倫理」</p> <p>人を対象とする医学系研究に関する倫理の種類、倫理、規制などについて説明しています。</p> <p>→ 研修費 10000円 + ユーザー研修 4,000円</p> <p>研修日：2023/01/27</p>
---	--	--	--	--	--	--	--	--	---

2023年継続研修講座

この講座は2023年度継続研修講座として設定されています。施設独自の研修として、施設運営に関する幅広い分野の最新知識を習得し、その習得により、施設運営に携わるすべての人が習得しておくべき研修内容です。研修の進捗や受講状況は研修開始日より確認いただけます。本講座を受講し、施設運営の知識を習得してください。なお、この講座は「研修」(研修)として、施設に導入された研修として扱われます。施設に導入された研修として扱われます。施設に導入された研修として扱われます。

<p>データの記述《講義：水準講義》</p> <p>データの記述の種類、水準講義の種類、倫理、規制などについて説明しています。</p> <p>→ 研修費 10000円 + ユーザー研修 4,000円</p> <p>研修日：2023/01/17</p>	<p>臨床試験の概論と規制《講義：倫理初級》</p> <p>臨床試験の概論と規制の種類、倫理初級の種類、倫理、規制などについて説明しています。</p> <p>→ 研修費 10000円 + ユーザー研修 4,000円</p> <p>研修日：2023/01/17</p>
--	--

GCPトレーニング (GCP初級)

本講座は施設独自の研修として、施設運営に関する幅広い分野の最新知識を習得し、その習得により、施設運営に携わるすべての人が習得しておくべき研修内容です。研修の進捗や受講状況は研修開始日より確認いただけます。本講座を受講し、施設運営の知識を習得してください。なお、この講座は「研修」(研修)として、施設に導入された研修として扱われます。施設に導入された研修として扱われます。施設に導入された研修として扱われます。

<p>ICH E6 GCP Essential GCP Training v2</p> <p>ICH E6 GCP Essential GCP Training v2の種類、倫理、規制などについて説明しています。</p> <p>→ 研修費 10000円 + ユーザー研修 4,000円</p> <p>研修日：2023/01/17</p>

この2講座は「基本コース」と同じ

「GCPトレーニング」を追加

例：2023年度の独自コース画面 (ご施設担当者の方のご要望に応じて設定した場合)

③基礎講座 生命科学・医学系研究及び臨床研究法に係る研究

生命科学・医学系研究及び臨床研究法に係る研究を行う研究者で 兼設コースの研究倫理講座が新規受講の方は以下の ①-②の基礎講座のうち一つを選択し受講してください。 - アンケート回答後、修了証を発行することができます。(修了証発行の詳しい手順はこちらから) ※必ずテストがある講義は必ずテストを受けましたら受講完了となります。①基礎講座

研究倫理の成り立ち 歴史と基本《講師：遠矢…

臨床研究の実施前に、なぜIRBの審査・承認が必要なのか。本講義では、実際のタスクシーシート、日本のソリー

※ 開講数 2024 * ユーザー評価 4.44

開講日: 2022/01/22

③基礎講座

研究倫理の成り立ち 歴史と基本《講師：遠矢…

③基礎講座

研究倫理の成り立ち 歴史と基本《講師：遠矢…

研究倫理は臨床研究に関わるすべての方に必須の知識です。ここに含まれている研究倫理の原則を、国内・国外一

※ 開講数 885 * ユーザー評価 4.26

開講日: 2022/10/08

③基礎講座

*Only the introduction part at the beginning of the lecture is in Japanese

Answers

- 1) Introduction research
- 2) Compliance with the law
- 3) Informed consent and IRB review
- 4) Compliance with Notification, Retention, and Return

施設の方針により
1講義=1講座とし、修了証発行

施設の方針により
1講義=1講座とし、修了証発行

施設の方針により
1講義=1講座とし、修了証発行

講座ごとに
修了証発行可能

基本コースの講座内容

ICRweb通常講座		基礎知識講座	臨床研究継続研修講座2024	臨床研究継続研修講座2023	臨床研究継続研修講座2022
講座名	講義名	時間	列（講座）単位で○のついた講義を設定いたします		
臨床研究の 基礎知識講座	1. 臨床研究概論	0:05	○		
	2. 治療開発のための研究1：臨床試験	0:10	○		
	3. 治療開発のための研究2：非臨床試験	0:10	○		
	4. 治療開発のための研究3：治験	0:10	○		
	5. 病気の原因を調べるための疫学研究1：ケース・コントロール研究	0:10	○		
	6. 病気の原因を調べるための疫学研究2：コホート研究	0:10	○		
	7. 生物統計学1：仮説検定	0:10	○		
	8. 生物統計学2：交絡・ランダム化と因果推論	0:10	○		
	9. 研究倫理と被験者保護	0:10	○		
	10. 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 <田代先生研究倫理指針>	0:10	○		
JCOG臨床試験セミナー 入門編 2022	臨床試験の種類と規制《講師：佐野裕亮》	0:29		○	
生物統計基礎セミナー	1. データの記述《講師：水澤純基》	1:08		○	
臨床研究法の解説 2022年版	2022年4月施行の臨床研究法施行規則改正のポイント①《講師：野村由美子》	0:03			○
	2022年4月施行の臨床研究法施行規則改正に伴うjRCT申請について 《講師：伊藤美樹》	0:13			○
	2022年4月施行の臨床研究法施行規則改正のポイント②《講師：西方修馬》	0:14			○
研究倫理指針の解説 2022年版	個人情報保護法改正と生命科学・医学系指針の見直し《講師：横野恵》	0:50			○
	令和2年・3年個人情報保護法の改正に伴う生命・医学系指針の改正について (2022年4月時点)《講師：吉岡恭子》	0:24			○
プロトコル、論文	研究コンセプトの作り方-統計家の視点から-《講師：山本 精一郎》	0:52		○	
研究倫理指針の解説 2023年版	2023年7月施行の改訂研究倫理指針について《講師：一家綱邦》	0:27		○	

独自コースの講座例

生物統計基礎講座1	
講義名	時間
1. データの記述《講師：水澤純基》	1:08
2. 仮説検定1《講師：口羽文》	0:42
3. 仮説検定2《講師：口羽文》	0:49
4. 生存時間解析《講師：水澤純基》	1:07
5. ランダム化と交絡《講師：水澤純基》	1:08

研究倫理と研究公正	
講義名	時間
臨床研究におけるfairness《講師：松井健志》	0:38
臨床研究と利益相反管理《講師：中田はる佳》	0:22
研究倫理ベーシック《講師：田代志門》	0:50
研究不正、企業不正の背景を考える《講師：黒木登志夫》	1:00

CRC講座	
講義名	時間
研究倫理の成り立ち 歴史と基本《講師：遠矢和希》	0:53
研究倫理と研究デザインの基礎知識《講師：片岡智子》	0:46
研究倫理ベーシック《講師：田代志門》	0:50
医薬品の開発と臨床試験（一般薬と抗がん剤の違い）《講師：中村直子》	0:54
CRCの役割と業務《講師：中村美波理》	0:44
記録の管理《講師：堅田早紀子》	0:31
CRCの視点1 試験の背景・目的・対象（選択基準）《講師：齋藤裕子》	0:30
CRCの視点2 投与規定（投与基準、投与量等）《講師：堅田早紀子》	0:24
CTCAE による有害事情評価とRECIST による腫瘍縮小効果判定の基本と実際《講師：山本昇》	0:43

倫理審査委員・倫理審査委員会事務局講座1	
講義名	時間
テーマ1：倫理審査委員会の必要性和倫理審査委員の役割	0:19
テーマ2：倫理審査のポイント	0:16
テーマ3：介入・侵襲とは	0:19
テーマ4：臨床試験の基礎知識① -臨床試験の必要性和目的-	0:17
テーマ5：臨床試験の基礎知識② -質の高いデータとは-	0:18
テーマ6：臨床試験の基礎知識③ -研究デザイン-	0:19
プロフェッショナルとしてのIRBスタッフ《講師：吉田雅幸》	0:46
テーマ1：倫理審査委員会の必要性和倫理審査委員の役割	0:19
テーマ2：倫理審査のポイント	0:16

ご利用開始までの流れ

契約内容の決定	お客様	コース：基本 or 独自、利用者数：100名以下 or 超えるをお問い合わせフォームからご連絡ください
見積書の発行 (オプション)	ICRweb 事務局	お客様の御施設の規定に従い、必要に応じて見積書をお送りいたしますので、お申し付けください
契約の締結 最短2-3週間	ICRweb 事務局	国立がん研究センターの雛形に従い、契約書案を送付いたします。お客様の雛形の使用が必須の場合にはお申し付けください。
	お客様	契約書案のご確認をお願いいたします。
	ICRweb 事務局	契約書に押印済みの原本を送付いたします。
ご利用開始 5営業日以内	お客様	押印済みの原本をお送りください。
	ICRweb 事務局	システム利用に必要な利用コードやマニュアル一式を送付いたします。

よくある御質問

Q1. 施設コースの「コース」、「講座」、「講義」について教えてください

- 1つ以上の「講義」の組み合わせが「講座」、1つ以上の「講座」の組み合わせが「コース」です
- 施設契約では「基本コース」と「独自コース」の2種類のコースを用意しております

Q2. 施設コースの「基本コース」と「独自コース」の違いは何ですか？

- 基本コースはICRweb事務局推奨の臨床研究基礎知識講座と年度ごとの継続研修用講座のみを含めたものです。基本コースの場合、講座や講義の追加は出来ません
- 独自コースは基本コースに含まれる講座に加えて、その他の講座および講義の組み合わせをご施設でカスタマイズが可能なものです。

Q3. 独自コースの講座・講義は契約後に入れ替え可能でしょうか？

- 可能です
- サイトリニューアルに伴い、ご施設の管理者権限で追加可能になりました

よくある御質問

Q4. 施設コースで含めていない講座の修了証は発行、受講管理はできますか？

- 出来ません
- 契約していない講座の受講管理が出来るのは契約している講座のみです。ただし、講義の視聴は無料です

Q5. 施設コースで設定した講義は、再度受講しないといけないのでしょうか？

- 講義の視聴履歴は施設コースの講義に引き継がれます（同期されています）ので、再度受講は不要です

Q6. 独自コースに設定する講座や講義の数に制限はありますか？

- 制限はありません。
- ただし、多くの講座・講義を設定しても利用されずに管理が複雑になるため、受講管理に必要な講義・講座のみを設定することをお勧めいたします。

Q7. 契約後、基本コースから独自コースへの変更や、利用予定人数の変更は可能でしょうか？

- 可能ですが、原則年度初めのみをお願いいたします。変更が発生する場合は覚書を締結いたします。
- 利用予定人数が超過する場合、次年度契約変更の際をお願いいたします。

よくある御質問

Q8. 法人として複数の病院をまとめて契約できますか？

- 可能です

Q9. 企業も利用できますか？

- 利用できます。MA/MSLへの研修用として多くの企業様にご契約いただいております
- ただし、利用希望の講座設定などによりご利用費用が変わる場合があります。詳細はご相談ください。

Q10. 適格請求書保存方式（インボイス制度）は導入していますか？

- 国立研究開発法人国立がん研究センターで導入しております。
- インボイス対応の登録番号を発行いたします

Q11. 契約期間は1年間でしょうか？

- 1年間の契約となりますが、ご要望に応じて柔軟に対応できます。
- 例えば、年度の途中からのご契約の場合、年度終了時の3月末までのご契約にすることも可能です。

ありがとうございました

- ① *ICRweb*事務局：山本精一郎, 水澤純基, 山上須賀, 南裕子
- ② *ICRweb*の「お問い合わせフォーム」からご連絡ください
<https://www.icrweb.jp/>